



肺炎球菌感染症 予防チェックシート

下記の項目に1つでも当てはまる方は
肺炎にかかりやすい可能性があります。
このチェックシートを持って医療機関に相談してみましょう。

- 65歳以上である
- 肺や気管支の病気、心臓、腎臓の病気にかかっている
- 脳卒中(脳梗塞や脳出血など)になったことがある
- 糖尿病である
- ステロイドなど免疫を抑える薬で治療中である
- たばこを吸っている

このチェックシートの項目に該当しない方でも、
肺炎にかかりやすい場合があります。くわしくは医療機関にご相談ください。
このチェックシートは、疾患の診断に代わるものではありません。

- ・肺炎球菌ワクチンには2種類あります。
それぞれの接種方法や接種制度は異なりますので、くわしくは医療機関にご相談ください。
- ・定期接種で肺炎球菌ワクチンを接種済みの方でも相談が可能です。

監修：慶應義塾大学医学部 感染症学教室 教授 長谷川 直樹 先生

あなたもチェック してみませんか？ 肺炎球菌による 感染症予防のこと

裏面のチェックシートをお試しください

肺炎球菌ワクチンに
関するお問合せはこちらへ

☎ 0120-678-366
ワクチンコンシェルジュ

平日 9時～17時30分
(土日祝祭日・弊社休業日を除く)



高齢者(特に65歳以上)の方や、
以下の疾患をお持ちの方は
肺炎球菌感染症にかかりやすいとされます。

慢性腎臓病*1

糖尿病*1

慢性肝疾患*1

心疾患*1

脳梗塞*2

慢性肺疾患*1
COPD*1
気管支ぜんそく*1
など

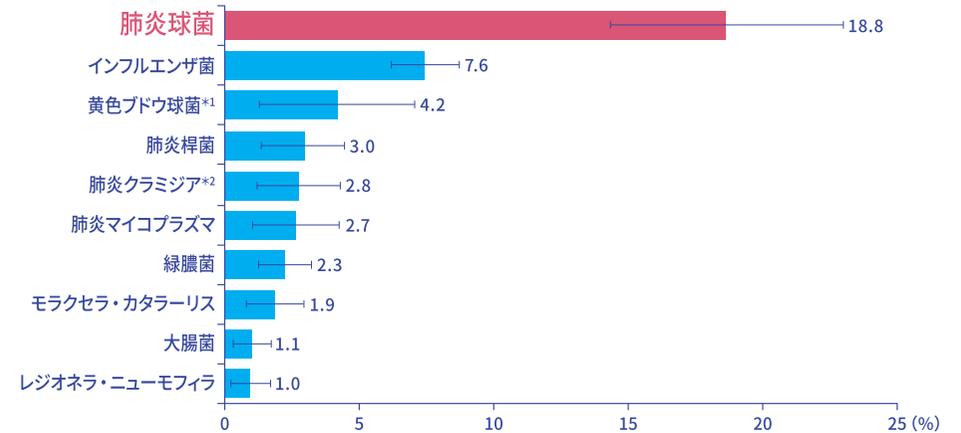
リウマチ*1
自己免疫疾患*1
免疫不全*1
機能低下*1

*1 Shea, K. M. et al.: Open Forum Infect Dis 1(1): ofu024, 2014より(本研究は、ファイザー社の支援を受けた) *2 Nakagawa, T. et al.: J Intern Med 247(2): 255, 2000 (本出典論文は特定の医療機関の研究結果である)

※上記以外の病気の治療などで免疫力が低下している方、たばこを吸っている方など、このほかにも肺炎にかかりやすいケースはいくつかありますので、詳しくは医師にご相談ください。

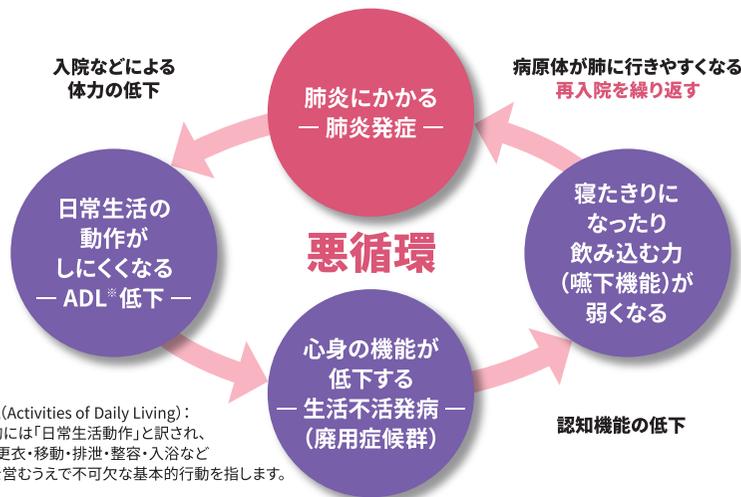
日常生活で発症する肺炎(市中肺炎)の20%
近くが、**肺炎球菌**によるものです。

国内9研究(市中肺炎3,077症例)、
上位10原因微生物(メタアナリシスにより95%信頼区間を追加)



方法: 純粋なCAPのデータのみを集計した国内の9論文を基に解析を行った。CAP: 市中肺炎
*1: MSSA, MRSAを区別している201株のメタアナリシスではMRSAは28.4% (95%CI 13.2-43.6)であった
*2: Micro-IF法による診断率(2論文)28/922=3.0%、ELISA法による診断率(5論文)71/2,022=3.5%
日本呼吸器学会成人肺炎診療ガイドライン2017作成委員会;成人肺炎診療ガイドライン2017 日本呼吸器学会:10,2017 本ガイドラインは、『Minds診療ガイドライン作成マニュアル』に準拠して作成された。上記のデータ作成においても、システマティックレビュー、メタ解析は同マニュアルに従って行われている。

肺炎にかかり体力が低下し、
ふたたび肺炎にかかりやすくなる可能性があります。



※ADL(Activities of Daily Living): 一般的には「日常生活動作」と訳され、食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など生活を営むうえで不可欠な基本的行動を指します。

肺炎は、何度も肺炎を繰り返す悪循環におちいり、全身が弱ってしまう可能性があります。

普段から感染症予防に気をつけましょう。

- ・バランスのよい食事
- ・禁煙
- ・持病の治療
- ・適度な運動
- ・健康診断
- ・インフルエンザワクチン接種※
- ・うがい、手洗い
- ・肺炎球菌ワクチン接種※
- ・マスクの利用
- ・適切な口腔ケア
- ・新型コロナワクチン接種※

これらの点に気をつけた生活を心がけましょう。

※ワクチン接種はすべての肺炎を予防するものではありません